

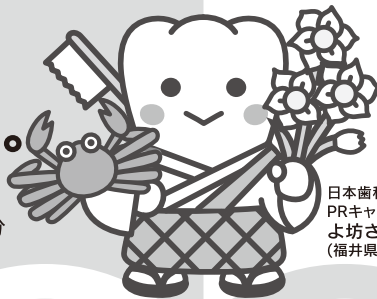
身体の健康は、 お口の健康から。

歯やお口の健康は、全身の健康に深く結びついています。その重要性が認識され、80歳になっても自分の歯が20本以上残っている方が多くなりました。

生涯にわたる県民の健康維持のため、福井県歯科医師会は幅広い世代に向けてさまざまな支援活動を行っています。マイナス1歳からのむし歯予防として妊産婦歯科健診や、むし歯予防効果が期待できるフッ化物洗口の幼稚園、保育園、小学校での実施。成人期からの歯周病予防にも取り組んでいます。そして高齢期では、口腔機能が低下する「オーラルフレイル」対策を県とともに推進しています。

人生100年時代の今、健康寿命を延伸するには、まずはお口の健康に対する意識向上が不可欠です。かかりつけ歯科医での定期的なプロフェッショナルケアと毎日のセルフケアを心がけていきましょう。

福井県歯科医師会
会長 近藤 貢



日本歯科医師会
PRキャラクター
よ坊さん
(福井県)

いい歯の日 11月8日は

小学生の 「フッ化物洗口」を 推進します

昨年、厚生労働省から「4～12歳までフッ化物洗口を継続した子どもは大人になってもむし歯は少なかった」という50年間の調査結果が発表されました。科学的根拠に基づき、福井県では園児の約半数がフッ化物洗口に取り組んでいます。

今年新たに、県内10校の小学校でフッ化物洗口の実施をスタートしました。むし歯を予防し健康で過ごせるよう県教育委員会と協力し、今後さらに県内の小学校へ活動の輪を広げていきます。

入場
無料

令和5年度
健康な歯をつくる
県民のつどい

第30回福井県歯科保健大会

11月12日(日) 9:30～
福井県歯科医師会館 福井市大願寺3-4-1

一般公開講座

そのいびきzzz睡眠時無呼吸かもしれません!
～歯科医院でできるいびき・無呼吸の治療～

【講師】大阪歯科大学附属病院
睡眠歯科センター 奥野 健太郎 先生

おいしく食べて健康長寿

日本歯科医師会
<https://www.jda.or.jp>
福井県歯科医師会
<http://fda.or.jp>

